

広報

# びらとり

2019

10

No.688



第36回町民マラソン大会 9月29日

# 平取町・二風谷国際先住民族フォーラム 2019 ウウエカラパ 開催

10月5日～6日にかけて平取町・二風谷国際先住民族フォーラム 2019 ウウエカラパが行われました。

## マオリ族の言語の消滅の危機と発展について

マオリ族は現在ではニュージーランドの他の民族よりも人口が少なく、1990年代に標準語が英語に変わったことをきっかけに、マオリ語消滅の危機に直面しました。単に文化伝承するだけでなく、自分たちが抱える社会問題にも対応するため、自分たちの歌と踊りを披露し、パフォーマンスすることで自分たちの文化を訴えてきました。2000年の学校創設時には歌のレパートリーは、一曲しかありませんでしたが、作曲の経験がない中でも学校の全員で協力しながら歌を作り続け、現在では約50曲の歌が新たにレパートリーとして加わっています。

バード氏によれば、彼女の学校では、授業にアイヌ語の科目を取り入れることも目標とし、検討しているようです。



リアン・バード氏  
【ニュージーランド】  
テ・クラ・カウババ・モトゥハケ・オ・タヒウアウ副校長。文化復興とアイデンティティーの確立に向けて取り組んでいる。

## 先住民族の文化保護と基本的人権について

先住民族の遺産、文化、道具などは大切に扱われるべきであり、他の人たちが、十分な理解もなしに公表することは暴力行為だとも言え、遺産保護は基本的人権とみなされるべきだと考えます。北米ではたくさん、公有物を自由に使えるため、先住民の方が良い顔をしないという事例も起き、神聖なイメージが壊され、間違った解釈をされることが多いという弊害も起きます。部外者はそれがいかに重要なかわからないため、遺産はコミュニティーの中で保存されるのが一番であり、それにより人権も守られます。遺産、歴史や価値は人によって異なりますが、守られることは有形遺産、無形遺産関係なく道徳的に必要です。そのため先住民の話聞き距離を考えながら歩み寄り、共有したいものか、したくないものかを見極め、不適切な方法で文化が使われると、どのような被害があるのか考えることも重要です。



ジョージ・ニコラス氏  
【カナダ】  
サイモンフレイザー大学教授。考古学部長。30年以上にわたって、世界各地で先住民族との協働を続けている。

## 国家とサーミの状況について

国家が計画する開発構想はサーミの人たちにとって必要のないものもあります。フィンランドはとてもクリーンな国で今現在、水、食べ物など生きるうえで必要な資源には特に困ることのない国です。それは、未来のために先人たちが量を調節して必要最低限しか資源を利用しなかったからでした。しかし鉄道、鉱山、風力発電などの開発が構想されサーミの生活が脅かされようとしています。サーミはトナカイの放牧もしているため、開発されれば影響は免れません。

また、現在でも、温暖化が進んでしまい、雪ではなく雨が降ることが多くなっています。降った雨が凍ってしまい放牧したトナカイが自分で植物を食べられなくなっています。やがて気候変動により今世紀で20度気温が上がり、冬がなくなるともいわれています。そうすると、伝統文化を継承することは、ますます難しくなります。

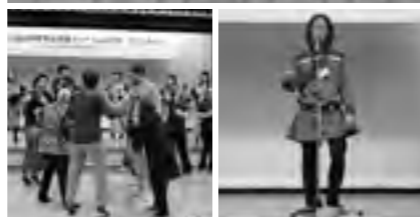


アスラック・ホルムベルグ氏  
【フィンランド】  
フィンランドのサーミ議会議員を務め、文化委員会に所属。サーミの非政府系組織を統括するサーミ評議会副代表も務める。

## 公演終了後交流会が二風谷生活館で行われました

マオリ族の方々が交流会のためにオリジナルの歌を作って披露されました。その歌の中には「イランカラパテ」の言葉もありました。その後は阿寒、平取のアイヌ文化保存会他、アイヌ民族文化財団の舞踊チームが古式舞踊を披露し、参加者、講演者とともに大きなホリッパ（輪踊り）を踊り楽しい賑やかな交流会となりました。

最後はホルムベルグ氏がサーミのヨイク（伝統歌謡）を2曲歌い、交流会を締めました。



主催：平取町・二風谷国際先住民族フォーラム 2019 実行委員会  
：一般財団法人自治総合センター

# 東 長寿者番付表 西

寿 お元気で長生きしてください

小結 98歳		大関 100歳		横綱 101歳	
野村さかゑ 幌毛志	松澤アエ 振内	荒木冬治 本町	中西ミツ 振内	菅原喜美子 荷菜	

小結 98歳		関脇 99歳		大関 100歳	
永島花枝 本町	佐藤トメノ 貫気別	奥村フジ 振内	池本操 本町		

前頭二 96歳			前頭 97歳			
米田フミ 荷菜	松原ハルノ 二風谷	田邊静雄 振内	佐藤重美 振内	中村きよの 幌毛志	三田村辰夫 去場	橋本一郎 荷菜

前頭二 96歳			前頭 97歳			
成田経子 振内	安田治男 二風谷	佐久間喜利 本町	落合あさゑ 去場	下村きよ子 振内	山崎弘子 荷菜	穂積スオ子 振内

前頭五 93歳			前頭四 94歳		前頭三 95歳		
三田村操 去場	貝澤セツ子 紫雲古津	池田テル 本町	山田不二夫 長知内	河合幸子 本町	川端フミ子 岩知志	小野利子 貫気別	高橋利子 本町

前頭五 93歳			前頭四 94歳		前頭三 95歳		
前田愛子 本町	川奈野スエ 長知内	戸津川アヤ 岩知志	日川たね子 長知内	橋本秀子 荷菜	大塚みどり 本町	楠木ツヤ 去場	沼田奈美子 振内

※ 9月末現在に平取町に住む85歳以上の方の人数  
男性96人 女性228人 計324人

令和元年10月1日現在（敬称略）



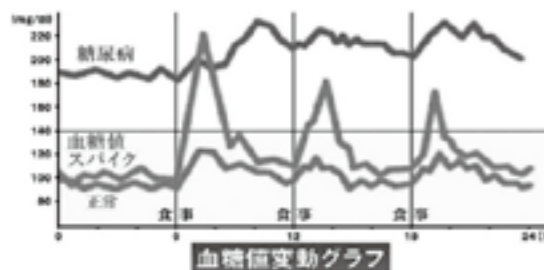
## よい食一生 ● 食育だより

保健福祉課 保険推進係 No.20

知ろう!防ごう!

### [ 血糖値スパイク ] (食後高血糖)

『血糖値スパイク』とは、食後に血糖値が上昇する状態のことです。健康な人の血糖値は空腹時で70～110mg/dlです。そして食事をとるとその血糖値は上昇しますが、通常、食後は140mg/dlを越えることはめったになく、2・3時間もすれば正常の範囲に戻ってきます。ところが、食後に“大きなクギ(スパイク)”のような形を示すように基準値を超え、血糖値が急上昇する例があります。この状態を“血糖値スパイク”といい、特定健診での糖尿病検査では、空腹時血糖値は正常でも、HbA1c(ヘモグロビンA1c)値が高い場合、この血糖値スパイクが起きている可能性が高いといえます。



平取町は・・・

### [ 血糖値スパイク ] の方が多い?!

町実施(H30)の特定健診受診者のうち、約70%の人がHbA1c値の基準値5.6%を超えている結果でした。また、空腹時血糖値が100mg/dl未満の人に比べ、100～125mg/dlの人は5年間で糖尿病に移行するリスクが約6倍。これに加えてHbA1c値が5.6%を超えると約32倍にもなります。

### [ 血糖値スパイク ] 起こしやすい人!改善ポイント!

血糖値スパイクを起こしやすい人には、①『朝食抜き』②『ドカ食い』③『早食い』といった生活習慣の特徴があります。予防するためには、この3つの生活習慣の反対の生活を心がけるといでしょう!①『朝食を必ず食べる』②『ドカ食いをしない』③『ゆっくり食事をする』

＜改善のための食事や運動面での具体的改善ポイント＞

- ① 『炭水化物の「重ね食」×』  
ラーメン&ライス、おにぎり&菓子パン・・・×
- ② 『「野菜」から食べる○』(ハジファースト)  
食物繊維の働きで急激な血糖値の上昇を防ぐ・・・○
- ③ 『食後「歩いて」血糖を下げよう○』  
食事で上がった血糖値をエネルギー消費で下げる・・・○

食と健康セミナー “正しく知って!正しく防ごう!”

### 『糖尿病について知ろう!!』

○日時 令和元年12月8日(日)9:00～13:00

○場所 ふれあいセンターびらとり(多目的集会室)

○9:00～“自分の身体の状態を知ろう!!”体験・展示コーナー

- |              |                          |
|--------------|--------------------------|
| ☆自分の食後血糖値を測定 | ☆体組成チェック                 |
| ☆活力年齢測定      | ☆生きた血液チェック(マイクロ・アイ)      |
| ☆代替甘味料紹介コーナー | ☆バランスの取れた食事の試食(宅配食)など・・・ |

○10:00～[講演I]糖尿病について(仮) ○11:30～[講演II]糖尿病予防のための食事(仮)

○講師 平取町国民健康保険病院 副院長 梅津 知文氏  
○講師 札幌保健医療大学保健医療学部 栄養学科学科長 久保 ちづる氏

○問合せ 保健福祉課 保険推進係 ☎4-6112

早寝・早起き・朝ごはんは、元気の基本!



### 立命館大学農業体験合宿 (9/10～9/14)

9月10日から14日までの4日間、平取町と連携協定を結んでいる立命館大学から経済学部3年生5名が、農業体験合宿のため平取町を訪れました。

5名は振内地区の受入農家3件のもとで、一生懸命に農作業を手伝い、ゼミや講義で学んだことと、実際の農業経営・農村地域の姿を対比させ、農業問題についての認識を深めました。最終日のまとめでは、「自分たちでも大変なのに、自分たちの親以上の年齢の皆さんが本当に頑張っていて驚いた」など、実際に体験したり話したからこそわかる、農作業の大変さや、過疎地域での営農の将来についてなど、多くを学び、考える貴重な機会となったと、合宿の成果を確認していました。



### 内閣総理大臣表彰 100歳 (9/11)

今年100歳を迎えた中西ミツさん(振内)に、老人の日記念事業としてお祝い状と記念品が内閣総理大臣より贈呈されました。中西さんは、元気なお姿で贈呈式に出席され、届けられたお祝い状と記念品は、川上町長から中西さんに手渡されました。



### 軽音楽祭～フォーク～ (9/29)

第43回日高管内道民芸術祭「軽音楽祭～フォーク～」が中央公民館で開催されました。

新冠町、新ひだか町、浦河町、平取町の音楽愛好家がフォークソングなどの持ち歌を披露しました。最後に平取町120年記念事業として札幌市から「北海道歌旅座」がゲスト出演し、100名ほどの聴衆は懐かしい曲に手拍子を打ちながら、聴き入っていました。



### バチラー保育園栗拾い (10/10)

榎三和日成所有の小平地区の山林で、バチラー保育園の栗拾いが行われました。すみれ組とひまわり組の園児20名が秋晴れの空の下、大きな栗に歓声を上げながら夢中で栗を拾っていました。



## 北海道平取高等学校への振興支援

教育委員会では、平取高校の特色ある教育活動を支援するとともに、入学および在学する生徒の保護者負担の軽減に努めることにより、高等学校教育の一層の充実を図ることを目的として、以下の取組みを行っています。

### ～振興支援対策事業～

振興支援の種類	内 容
1. 遠距離通学生徒通学費補助事業	公共交通機関の乗車区間が片道6km以上の生徒を対象として定期券購入費から1万円を控除した額を補助
2. 各種資格検定等料補助事業	各種の資格検定等に要する経費について補助
3. 制服等購入費補助事業	新入学生徒を対象として制服購入費について全額補助
4. 部活動費補助事業	要項で定める部活動経費について補助
5. 見学旅行参加費補助事業	見学旅行に参加した生徒を対象として旅行経費の1/4を補助(上限3万円)
6. 平取高校教育振興会補助事業	平取高校教育振興会の活動について、毎年次、予算で定める額を補助
7. 学力向上サポート事業	外国語指導助手(ALT)派遣および休日等における学習補充講師派遣
8. 新入学祝品贈呈事業	新入学生徒への祝品として、町教委より贈呈(電子辞書)
9. 町有バス利用貸出事業	平取高校の行事等について、町有バスの利用貸出(年間12回を限度)

### ～中学校学力向上および平取高等学校生徒支援事業～

\\ 平取高校生と町内中学生のための学習塾 //

# 平取町公営塾 びらとり義経塾

**個別指導** + **映像指導**

基礎や学校の授業のフォローを行います。授業をわかりやすくした授業を行います。

**ハイブリッド個別指導って？**

大切な学習内容を個別指導と、最先端の映像指導を行うことで、より効果的で深い学習が可能です。勉強に対するモチベーションも、高いレベルの授業も、わからない部分が見つかったら個別指導で解決できます。より効果的に短期間で成績が上がる、生徒のことも一番に考えた指導スタイルを取り入れています。

個別指導 + 映像指導 = 最強のハイブリッド個別指導!

活動回数：中学生/週2回(60分×2回) 高校生/何回でもOK

お申し込みお問い合わせ ☎01457-3-7178 URL...<http://biratorijuku.com>

北海道沙流郡平取町本町114-5 みどりが丘住民センター

受託事業者/株式会社Birch47

## 日ごろの学習成果を大いに発揮!

### ～振内中文化祭・平取中学校祭～

9月20日に振内中文化祭、21日に平取中学校祭が開催されました。振内中は文化祭テーマ「平和」・全校スローガン「煌～共に生きるから」、平取中は年間テーマ「勇往邁進～立ち止まるな。常に今の自分を越えていけ～」をそれぞれ掲げ、エネルギーに日ごろの学習成果を発揮していました。学校全体が一つになった、大成功の文化祭・学校祭となりました。



振内中2年生演劇「Present～受け継がれる家族」



振内中3年生演劇「ロードムービー」



平取中1年生演劇「逃亡者～夢を追いかけて～」



平取中3年生ダンス「よさこい演舞」

## 町内各小学校3・4・5年生がそれぞれ社会科見学を実施!

3年生は9月3日に荷菜の大崎哲也さんのトマトハウスと選果場、二風谷アイヌ博物館、平取消防署を見学しました。

4年生は9月11日に平取清掃センター(平取町外2町衛生施設組合)とふれあいセンターびらとりを見学し、午後からは平取消防署を見学しました。

平取小5年生は9月17日に町外見学を行い、平取小以外の5年生は、今年初めて4校で苫小牧市のトヨタ自動車工場などの町外見学を実施しました。



## ゴールラインだけを目指して ～第35回町民マラソン大会～

9月29日、本町親水公園で町民マラソン大会が開催され、58人が参加しました。大会当日はくもりで、選手の方々にとってはとても走りやすい秋らしい気候となりました。

また、小学1年生男子の部では、神田峰歩くんが4分13秒88の大会新記録を達成し、会場を沸かせました。



### ★各部門優勝者★

部門	距離	氏名	学校名等	記録
幼児 男子	1 km	高橋 桜介	振 内	5 分 16 秒 22
小学生 1 年	男子	★神田 峰歩	平 取 小	4 分 13 秒 88
	女子	相田 音琶	平 取 小	4 分 44 秒 03
2 年 男子	1 km	橋尾 優作	貫 気 別 小	4 分 43 秒 06
3 年 男子	男子	鈴木 匠吾	貫 気 別 小	8 分 52 秒 10
	女子	高橋 双葉	振 内 小	11 分 42 秒 50
4 年 男子	男子	高橋 歩夢	振 内 小	8 分 55 秒 68
	女子	相田 琴音	平 取 小	9 分 45 秒 18
5 年 男子	3 km	相田 啓斗	平 取 小	16 分 10 秒 33
6 年 男子	男子	高橋 優斗	振 内 小	13 分 29 秒 22
	女子	山口乙都羽	平 取 小	12 分 42 秒 25
中学生 1 年	男子	神田森太郎	平 取 中	27 分 52 秒 05
	女子	鹿戸 舞華	平 取 中	19 分 06 秒 10
中学生 2・3 年	男子	門田 宣晟	平 取 中	36 分 43 秒 25
	女子	鹿戸 聖華	平 取 中	22 分 23 秒 86
青年(30歳未満) 男子	6 km	三浦 優也	本 町	25 分 56 秒 78
成年 A(30～39歳) 男子	4 km	長谷川 雅一	富 川	22 分 51 秒 22
成年 B(40～49歳) 男子	4 km	山田 真悟	本 町	19 分 33 秒 88
成年 B(40～49歳) 女子	3 km	飯田 郁子	振 内	21 分 44 秒 86
成年 男子	6 km	鈴木三二男	川 向	25 分 55 秒 08
壮年(50歳以上) 男子	男子	田中 研吾	紫 雲 古 津	14 分 16 秒 76
	女子	大塚 恵美子	本 町	16 分 59 秒 88



## 悩まず楽しみながら子育てを ～子育て講座～

9月7日、ふれあいセンターびらとりにおいて、1回目の講座として映画「かみさまのやくそく」が上映され、19人が参加しました。この映画は、胎内記憶を持つ子どもたちへのインタビューを中心に、おなかの中にいたときの記憶や受胎する前の記憶について編集したものです。

子どもが親を選んで生まれてきたと話している映像をとおして、「親が素直に受け入れることで子どもへの見方が変わり、母親が幸福感を感じて子育てを行うことができる」と伝えています。参加者からは、「子どもを心から愛そうと思えるようになった」「子育てをして大変なこともあるけど、そんなときはこの映画を思い出そう」などの感想が寄せられました。



9月10日には、2回目の講座「幼児期からの運動プログラム」が中央公民館で開催され、5組の親子が参加しました。札幌国際大学の本多理紗氏を講師に招き、講演と実技を行なわれました。「幼児期の運動は、将来運動に親しみを持つようになるだけでなく、運動機能を司る神経系の発達にも大きく影響する」との講話に続き、後半は身近にある新聞紙などを使い、五感を刺激するような運動を指導していただきました。参加者からは「親子で触れ合える運動ができて楽しかった」などの声が聞かれ、幼児期における運動の重要性を学ぶことができました。2回の講座を通じて、一人で悩まず、楽しみながら子育てすることの大切さが共有されました。



## 日高町・平取町合同キッズリーダー交流会

8月31日から1泊2日で「日高町・平取町合同キッズリーダー交流会」が、新冠町立日高判官館青年の家で開催されました。

この交流会は、地域の特性や環境を生かした体験活動を通じて、日高町と平取町の児童の交流を図り、集団活動でのリーダーの役割、必要性を理解し、お互いに学びあうことを目的として行われています。



参加者は、青年の家周辺のウォークラリーやバーベキュー、乗馬などを体験しながら、新しいお友達と楽しく交流しました。悪天候のため予定していたカヌーやナイトウォークができず、残念な思いもしましましたが、みんな笑顔で自分たちで準備したバーベキューを食べたり、乗馬を楽しんだりしていました。



## ジップライン・スラックライン体験 ～第2回チャレンジ教室～

9月28日、「第2回チャレンジ教室」が二風谷ファミリーランドで開催されました。今回は、森の中に張ったワイヤーを滑車で滑り降りる「ジップライン」と、2本の木の間に張った専用ラインの上を渡って楽しむ「スラックライン」を体験しました。小学1年生から5年生の17人が参加し、ジップラインでは、装着したサドルに専用のロープを付け、8mほどの高さから30mほどの距離を滑り降りました。「楽しかった」、「もう一回やりたい」と満足げな声が森の中に響き、自然の中での遊びを満喫しました。



# 図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ~ 18:00  
土・日曜日 9:30 ~ 17:00

○休館日 月曜日・祝日  
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



## 新着図書

### 【小説・エッセイ】

『老父よ、帰れ』／久坂部羊  
『たそがれダンサーズ』／桂望実  
『楽園の真下』／荻原浩  
『トリガー』上・下／真山仁  
『欺す衆生』／月村了衛  
『百舌落とし』／逢坂剛  
『あの日に帰りたい』／小路幸也  
『かわいい見聞録』／益田ミリ  
『命あれば』／瀬戸内寂聴  
『人生は美しいことだけ憶えていればいい』／佐藤愛子  
『本にまつわる世界のことば』／温又柔ほか

### 【児童書】

『ヤービの深い秋』／梨木香歩  
『はたらく細胞人体のふしぎ図鑑』／講談社  
『「お手伝いしましょうか？」うれしかった、そのひとこと』／高橋うらら

### 【社会・医学・その他】

『死ぬんじゃねーぞ!!』／中川翔子  
『脳卒中の再発を防ぐ本』／平野照之  
『手順3つで、しっかりおいしい毎日のシニアごはん』／横山タカ子  
『はじめよう乳和食』／小山浩子  
『このゴミは収集できません』／滝沢秀一  
『心理学でわかる発達障害「グレーゾーン」の子の保育』／杉山崇  
『大家さんと僕 これから』／矢部太郎

### 【絵本】

おつきさまひとつづつ』／長野ヒデ子  
『グリドングリドン』／宮西達也  
『サン・サン・サンタひみつきち』／かこさとし  
『おおにしせんせい』／長谷川義史

## ※ 図書ワゴン運行予定 ※

11月7日(木)

【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館

■ 貸出期間は次の巡回日までになります。

■ 毎月第一木曜日に運行します。



## 図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

● は休館日です

## 映画上映会のお知らせ

上映作品:

「ビブリア古書堂の事件手帖」  
(黒木華主演、2018年公開作品)

日時: 11月9日(土)

午前10時～(121分)

場所: ふれあいセンター

視聴覚ホール

※入場無料です

## おすすめ紹介

『なにしろ、親のごはんが気になるもので。』／金子文恵  
(家の光協会)

離れて暮らす親の食事が気になったらこの一冊。

なんと一食分まるごとお弁当にして冷凍するレシピ。食べる時はレンジで温めるだけなのでお手軽です。

遠距離介護で生まれたレシピですが、日常的にも使える方法ですので試してみたいかたがでしょうか。

【問合せ先】平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

# すこやかだより

問 保健福祉課 ☎ 4-6114

## 『第二の人生、自分らしく過ごすための』

### 介護から介護予防へ

平成十二年に介護保険法が施行され、それまでの家族による介護から、みんなで支える公的な介護の仕組みが始まり、要支援1～要介護5の、それぞれの状態に応じた介護を受ける事が出来るようになりました。

しかし、近年、日本は類を見ない高齢社会を迎え、2025年問題(2025年に団塊世代が後期高齢者となり、医療・介護等の社会保障が急増する問題)等の対策が急務となりました。今まで同様に介護が必要な方に、必要な介護を提供するには、介護職員も施設もお金も足りない、という状況が予測されています。



介護が必要な状態から、自立した生活に戻る事は並大抵の努力で出来る事ではありません。

ません。それならば、元気な時から、健康に気を配り、身体を動かす事で身体機能を保ち、少しでも介護を必要とする時期を遅らせる事が、自分らしく生活する第一歩ではないでしょうか。

### 交流サロンの活用

高齢者の生活を考えると、自宅に閉じこもりがちなのは、足腰が弱りやすく、一般的には物忘れもしやすくなるといわれます。高齢になっても定期的に出歩く方が長生きとのデータもあります。そこで、国は歩いて出掛けられる範囲に、高齢者が自由に過ごす事ができる、交流サロンの開設を進めています。

平取町は面積が広く、地区が点在していますので、歩いて行ける距離に作る事は難しいですが、各地区に1ヶ所ずつの整備を目指し、現在、十ヶ所のサロンが立ち上がっています。

サロンに通いやすいように、今年度からは、自宅とサロン会場を結ぶ送迎サービスも開始しました。地域の友人との交流だけでなく、お互い

の見守りの場であり、筋力低下防止、認知症予防など、それぞれが特色あるサロンを運営しています。ご自身の地区でのサロン立上げも、地域包括支援センター「ほほえみ」にご相談ください。



### 自宅で最期を迎えたい

平取町の高齢化率は令和元年で34.7%となり、全国の28%と比べ、大幅に上回っています。この傾向は今後も変わりなく、独居や高齢夫婦世帯、認知症高齢者が増加し、家族が遠方で暮らす高齢者が増える事で、出来るだけ家族に負担をかけずに、最期まで住み慣れた自宅で過ごしたいと考える高齢者が増えています。

ですが、高齢者を取り巻く生活上の問題は、医療・介護・生活支援・介護予防・住まい等、様々であり、どれか一つが欠けただけでも、地域での暮らしを齎かしますし、問題が複雑に絡まり、どこか一ヶ所ですべて解決する事も難しいです。

そこで、様々な困り事の相談のり、住み慣れた自宅で、元気に暮らし続けるお手伝いを、地域包括支援センター「ほほえみ」では行っています。その一つとして交流サロンの活動のような、地域で高齢者を見守り支援する体制づくりや、介護が必要な方には、介護保険申請のお手伝いや、介護サービスが円滑に利用出来るように、必要なサービスを検討し調整も行っています。更に、これから増えると予測される認知症高齢者や、その家族も安心して過ごす事が出来るように認知症対策も行っています。

また、今後はより医療と介護が連携し、高齢者の生活を支える事が求められ、平取町保健院とも定期的に会議を開催するなど、体制づくりを行います。何かお困りの際、まずは連絡ください。

### 相談・問い合わせ先

ふれあいセンターむらこり  
地域包括支援センター  
「ほほえみ」TEL 2-3700

## 今月のワンショット

第43回日高管内道民芸術  
「祭軽音楽祭～フォーク～」(9/29)  
ゲスト：北海道歌旅座 吉田淳子さん



## すずらん短歌会詠草

天高く秋の一日静かなり 木の葉もゆれず平和なりけり  
雨晴れて一泊旅行に 老大の友を見送る心淋しき  
野も山も秋の衣に変わりゆく 色をあつめておしやれな季なり  
少しでも作れて嬉し自家野菜 思いも深く子育てのごとき  
銀漢の煌めく星は 志半ばで逝きにし命の光

「すずらん短歌会」入会者募集！希望者は、中央公民館生涯学習課社会教育係へ

熊谷 厚子 石川原 多満代 中原 千鶴子 相田 のぶ子 中沢 三三子

## まちの人口と世帯数

	(前月比)	
人口	4,995 人	(- 6 人)
男	2,436 人	(- 2 人)
女	2,559 人	(- 4 人)
世帯数	2,551 世帯	(- 1 世帯)

※9月末現在の住民基本台帳による

## 役場関係 電話番号

平取町役場 ☎ 2-2221  
総務課(代表) ☎ 2-2221  
まちづくり課 ☎ 2-2222  
産業課 ☎ 2-2223  
税務課 ☎ 2-2224  
出納室 ☎ 2-2225  
建設水道課 ☎ 2-2226  
議会事務局 ☎ 2-2227

アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341  
農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695  
観光商工課 ☎ 3-7703

ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111

保健福祉課  
保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112  
介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114  
町民課 ☎ 4-6113  
児童館 ☎ 2-3026  
子ども発達支援センター ☎ 2-3400  
地域包括支援センター  
「ほほえみ」 ☎ 2-3700  
図書館 ☎ 4-6666

平取町教育委員会  
中央公民館 ☎ 2-2619  
町民体育館 ☎ 2-2749  
二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892  
沙流川歴史館 ☎ 2-4085  
役場振内支所 ☎ 3-3211

役場貴気別支所 ☎ 5-5204

平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201

平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267

平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024

平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード